

1 アンブレラ計画

国土強靱化の観点から、荒川区における様々な分野の計画等の指針となる計画。

2 リスクマネジメント

リスクにより生ずる不測の損失や被害を処理するに当たって、最小の費用で最善の効果をあげるための経営管理手法。

3 リスクコミュニケーション

公と民が双方向でコミュニケーションを行うことにより、リスクに関する共通意識を持ち、相互理解を図ること。

4 要配慮者

高齢者、障がい者、乳幼児その他の特に配慮を要する者。

5 防災区民組織

地域の初期消火活動や救護活動、避難場所への安全な移動など、地域の防災活動を担う組織で、町会を主体に結成されている。自主防災組織ということもある。

6 サプライチェーン

個々の企業の役割分担にかかわらず、原料の段階から製品やサービスが消費者の手に届くまでの全プロセスのつながり。

7 永久水利施設

災害によって上水道が断水した場合でも継続的に消火活動が行えるよう、枯渇することのない水源である隅田川の水や地下水を取水する施設。

8 メンテナンスサイクル

建物や機械等の維持・保守に関する過程。

9 インフラ（インフラストラクチャー）

都市活動を支える基幹的施設のこと。（道路、下水道、鉄道等）

10 不燃領域率

市街地の「燃えにくさ」を示す指標。不燃領域率が70%を超えると市街地の延焼による焼失率はほぼゼロとなる。

不燃領域率 = 空地率 + (1 - 空地率 / 100) × 不燃化率 (%)

- ・空地率：一定規模以上の公園や道路等の面積の割合
- ・不燃化率：耐火建築物、準耐火建築物の建築面積の割合

平成 27 年 9 月発行

荒川区防災・減災等に資する
国土強靱化地域計画

編集・発行 荒川区防災都市づくり部防災街づくり推進課
〒116-8501 荒川区荒川二丁目 11 番 1 号
電話 03(3802)3111(代表)

